

資料提供	
令和元年6月7日	
担当課 (担当者)	県立博物館 学芸課 (清末 幸久)
電話	0857-26-8044

野外観察会「粘菌を探して標本をつくろう（照葉樹林編）」を開催します

鳥取県立博物館は、鳥取県内で初めての粘菌(変形菌)に特化した観察会を開催します。粘菌(変形菌)は、動物でも植物でも、菌類でもない一生のうちにアメーバのような時代とキノコのような時代がある、不思議な生物です。この度、専門家をまねいて粘菌の採集や観察、生きたアメーバ状の粘菌を用いた実験を予定していますので、広く紹介、取材して下さるようお願いします。なお、事前報道の場合は、定員を満たしているか否か、当館に確認くださるようお願いいたします。

#### 1 趣旨

粘菌(変形菌)は、一生のうちにアメーバのような時代とキノコのような時代がある、不思議な生物で、昭和天皇や南方熊楠など多くの人に関心を寄せてきた。しかし、実際には小さな生きものであり、実際に観察・採集した人は少ないと思われる。

この講座では、専門家をまねいて、粘菌がどのような生き物か、どのような生態をしているのかを実験・採集・観察を通して学ぶとともに、標本にする手順などについても学習する。

#### 2 主催 鳥取県立博物館

#### 3 日時 令和元年6月30日(日) 午前10時～午後2時 小雨決行

#### 4 日程

午前10時 集合、生きたアメーバ状の粘菌の動きを観察・実験

午前10時30分 採集・観察開始(各自で昼食)

午後1時 集合して採集した粘菌を確認、顕微鏡観察、まとめ

午後2時 解散

#### 5 会場 鳥取県立博物館会議室・博物館周辺

#### 6 講師 高橋和成 氏(日本変形菌研究会会員)

#### 7 対象 小学生～一般(小学生は保護者同伴)

#### 8 定員 20名(先着順)

#### 9 募集

電話のみによる申込み。6月13日(木)より。定員に達し次第終了。

申込先 鳥取県立博物館 学芸課 (0857) 26-8044